

生研ニュース

部 外 活 動

福田武雄教授欧米視察

本所第5部(土木)の福田武雄教授は、日本学術会議並びに土木学会の代表として、去る8月25日から29日までケンブリッジ(英国)で開催されたIABSE(万国橋梁構造学会)の会議に出席し、併せて9月3日から13日までシカゴで開かれた米工工業百年祭(U.S. Centennial of Engineering)に出席のため、去る8月13日羽田空港をSAS機で出発され、同15日チューリッヒに到着、欧州への第一歩を印されてから、ドイツ、オランダ、英国、カナダ、米国の各地を2ヶ月余にわたって視察旅行され、去る10月22日APL船で横浜に帰着された。

専門方面のことはもちろん、旅行記や訪問された大学、研究所、会社等の見聞記或は印象記と本誌に寄せていただく記事は多々あるが、それ等は読者と共に今後の楽しみにしておきたい。なお主な行程は下記の通りであった。

- 8月13日 羽田空港出発
8月16日 チュリッヒ滞在 IABSE 本部, チュリッヒ工科大学訪問
8月18日 デュセルドルフ滞在 ボン, チルン, デュセルドルフにおける長巻間プレートガーダー橋視察
8月19日 ヘーグ滞在 アムステルダム, デルフト, ロッテルダム橋梁視察
8月24日 ケンブリッジ滞在 IABSE 会議出席
8月29日 ロンドン市招待公式晩餐会出席
9月1日 シカゴ滞在. 米工工業百年祭出席
9月3日 シカゴ滞在. 米工工業百年祭出席
9月13日 カナダ, 米国の各地の橋梁視察 カナダアルミニウム会社, ワシントン大学等訪問(この間大型バスによる全行程約9000km)
9月14日 カナダ, 米国の各地の橋梁視察 カナダアルミニウム会社, ワシントン大学等訪問(この間大型バスによる全行程約9000km)
10月8日 アリュエーションのアダックを経て横浜に帰着
12月22日

一寄稿一

- ◇教授 宮津 純「歯車ポンプ端面すきまの流体力学(第1報)基礎理論、(第2報)端面せん断応力を最小とするすきまの決定」機械学会論文集 第18巻 第69号(1952.3.18)
◇教授 星合正治, 助教授 斎藤成文「センテ波に於ける誘電体特性測定装置」電気通信学会雑誌 第35巻 第6号(1952.6)
◇教授 星合正治, 望月 仁「酸化陰極極真空管のmsec.程度初期電流特性について」電気通信学会雑誌 第35巻 第7号(1952.7)

一講演一

- ◇助教授 植村恒義「高速度写真による岩機の運動に関する研究」東大理工研講演会(1952.9.27)
◇助教授 植村恒義「超高速カメラの製作」東大理工研講演会(1952.9.27), 精機学会講演会(1952.10.5)
◇助教授 植村恒義 特研生 菅谷勝彦「写真用シャッターの性能に関する研究(第2報)」同上(同上) 同上

一特許一

- ◇教授 沢井善三郎外一名「共振型疲労試験機」特許番号 196274号(公告, 昭和27年7月8日, 登録, 昭和27年10月7日)

一 筆 者 紹 介 一

- ◇亀山直人 前日本学術会議会長, 東大名譽教授
◇星合正治 教授 工博(生研)専攻 電子管工学, 電気計測
◇高橋武雄 教授 工博(生研)専攻 有機工業分析学
◇宮津 純 " " " 専攻 流体力学, 流体機械学
◇後藤以紀 教授 工博(兼)通産省電気試験所長
◇永井芳男 " " (生研)専攻 有機合成化学 高分子化学
◇後藤信行 講師 専攻 有機合成化学 高分子化学
◇寺尾宜三 助手 理学部物理学教室 専攻 材料破壊の機構
◇沢木 司 技術研究生(生研) 大阪工業技術試験所

編 集 後 記

◇34頁に紹介したように次号から本誌の発行方法が変更されることになり、また年末でもあるので、本号はいままでの特集とは少々趣をかえて、工学の各分野にわたる難問題特集号とした。これは従来多くの専門家によって研究されながら解決のつかない問題や、パラドックスを含んだ迷論等の中から適当なものをピックアップして集録しようという計画であった。さてよりかかってみると執筆者の選定が困難な上に、お願いしてみると、「それはおもしろい」といわれた方もあったが、すかさず「ど

うもその註文は難問題だね」と返事をされる方が多く、一時はやや行悩みの状態であった。しかし幸にして執筆者各位の御同情によりほぼ目的を達したことは、感謝にたえない次第である。
◇「どんな問題でも掘下げてゆけば必ず難問題につきあたるもので、それ故にこそ研究所の存在意義がある」と平常いつてはいても、さて自分の研究分野で何が難問題かときかされると、案外はつきり答えられないものだ。研究者たるもの難問題と無関係なはずはないのだが、それがはつきりいえないのは、専門の事を十分吟味していないからではないか、などと反省しきり。(Z.S.)

- 編 集 委 員
編集委員長 友田宜孝
編集委員 小川誠一郎
松野潤二
\*野久仁久
\*安達崎敬三
\*久松保口
\*星野隆昌
\*下村野一
\*清水晴憲
\*印は当番委員
編 集 幹 事
編 集 室 誠文堂新光社
編 集 室 水野清

表紙写真説明

“難問題”特集に因んでアブストラクトの構成を試みた。抽象絵画そのものも究極的には難問題の一つである。(水野晴明)

第4巻第12号 生産研究 定價85圓 地方賣價90圓(郵税4圓)
1952年11月30日印刷 1952年12月1日發行
編集者 友田宜孝 印刷所 大同印刷株式會社
東大生産技術研究所 東京千代田区神田錦町3-1
千葉市千葉局内彌生町 電話千葉366-370
發行者 小川誠一郎 發行所 株式會社 誠文堂新光社
印刷者 井關好彦 東京千代田区神田錦町1-5
電話神田(25)2126-2129
振替東京6294・6567